

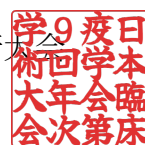


日本臨床疫学会

日本臨床疫学会 第9回年次学術大会

趣意書

日本臨床疫学会 第9回年次学術大会
大会長 後藤 励



日本臨床疫学会
代表理事 二宮 利治

・目次

ご挨拶	1
1.開催概要	3
2.共催セミナー募集要項	5
3.寄付の募集について	8
4.有料ブース出展募集要項	9
5.プログラム集・ホームページ広告掲載募集要項	10

ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より等学会へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、2027年3月6日（土）、7日（日）の2日間に、慶應義塾大学三田キャンパスにて日本臨床疫学会 第9回年次学術大会を開催する運びとなりました。

本学会は、2016年に「クリニカル・マインドとリサーチ・マインドを持つ医療者による質の高い臨床疫学研究の振興と研究人材育成を通じて推進し、現在の医療が直面する諸課題の解決に貢献すること」をミッションとして発足しました。

さて、本大会のテーマは「経医済民 一医をおさめ民をたすく」といたしました。「経済」という語の由来である「経世済民」は、世を経（おさ）め民を済（すく）う、すなわち世の仕組みを整えることによって人々を苦しみから救うという意味の言葉です。これを医療におきかえたものが「経医済民」です。医を経める、すなわち医療という営みそのものを整えることは、目の前の患者だけでなく、その先にいる多くの人々の健康を守ることに繋がります。

医療者の主な役目は目の前の患者を健康にすることであり、目の前の患者以外の人々の健康を守る手段となるのが臨床研究です。そして、その臨床の営みを日々支えているのが医療保険をはじめとする医療制度です。人口構成の変化、医療技術の高度化、財源制約の強まりといった外部環境の変化の中で、医療の質と持続性をいかに両立させるのか。この問いに対しては、臨床の実感だけでも、制度の理屈だけでも答えを得ることができません。臨床から生まれた問いを科学的根拠に変え、その根拠を制度や政策という社会の仕組みへとつないでいく。本大会では、これまで積み重ねられてきた臨床疫学研究の議論に加えて、臨床現場を支える医療制度そのものを論じる場をつくることを目指します。

本大会は、次の三つの柱で構成いたします。

Main Theaterでは、特別講演と特別シンポジウムを開催いたします。特別講演では、臨床家の視点をもつ研究者が、どのように研究の問いに着眼し、その成果を社会実装へと結び付けてきたのかを、第一線で活躍する演者の方々にお話しいただきます。特別シンポジウムでは、臨床研究を通して多様なキャリアを実現された方々に議論していただくとともに、政策の現場に携わってこられた研究者をお招きし、医療制度と臨床研究の接点を論じるディスカッションのセッションを予定しております。

Learning Theaterでは、研究の実践的なスキルを伝えるハンズオン形式の教育セミナーを開催いたします。明日からの研究にそのまま生かしていただける内容を揃え、初めて研究に取り組む方にもご参加いただけるよう構成いたします。

一般演題は、ポスター発表および口演発表として広く募集し、若手の医療者や学生が自らの問いを発信する場をご用意いたします。

参加者の多くは医師・歯科医師をはじめとする医療者ですが、医薬品・医療機器の開発に携わる企業の皆様、また医療データベースの構築や利活用などを通じて医療の発展をともに支える企業の皆様にも多数ご参加いただいております。臨床・研究・産業・政策のそれぞれの立場にある方々が一堂に会し、リアルワールドデータの活用や医療技術の価値評価といった共通の課題を論じる場として、他に代えがたい機会になるものと考えております。

本学会の運営につきましては、出来るだけ簡素を旨といたす所存でございます。実行委員会一同、実り多い学会とするべく鋭意努力をしておりますが、本大会の内容を充実させ、その成果をより大きなものとするために、各方面からのご支援をお願いしている次第です。

つきましては、諸事ご多端の折、誠に勝手なお願いではございますが、本大会の趣旨をお汲みいただき、格段のご高配を賜りますよう、ご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

令和8年9月吉日

日本臨床疫学会 第9回年次学術大会
大会長 後藤 励

日本臨床疫学会
代表理事 二宮 利治

1. 開催概要

1) 会議の名称

日本臨床疫学会 第9回年次学術大会

2) 大会長

後藤 励

日本臨床疫学会 理事、

慶應義塾大学大学院 経営管理研究科/健康マネジメント研究科

3) 会期

2027年3月6日（土） ～ 2027年3月7日（日）

4) 会場

慶應義塾大学 三田キャンパス 西校舎（東京都港区三田2丁目15-45）

5) 規模

参加予定者 450名～600名

6) テーマ

「経済民 ー医をおさめて民をたすくー」

7) 学術集会の構成(予定)

国際シンポジウム、大会長講演、基調講演、特別講演、臨床疫学・臨床統計学等に関する教育セッション、ワークショップ、企業共催セッション、一般演題口演、ポスター発表、優秀演題最終候補者の発表と表彰、企業・教育プログラム展示 等

8) 組織 (敬称略 50音順)

日本臨床疫学会理事

後藤 励 慶應義塾大学 教授

二宮 利治 代表理事・九州大学 教授

濱口 杉大 福島県立医科大学 教授

福原 俊一 京都大学 名誉教授

宮田 俊男 早稲田大学 教授

康永 秀生 東京大学 教授

9) 連絡先（日本臨床疫学会 第9回年次学術大会運営事務局）

住所:神奈川県横浜市中区太田町6-72-1-703

(株)シーエーティ内 (担当：薄井・飯澤)

E-mail : jsce_9th@clincalepi.org TEL:045-228-7696

10) 収支予算

収入の部

(単位：千円、税込)

	費目	金額	備考
1	参加費(500人想定)	8,451	医師、医師以外、学生、企業職
2	教育セミナー参加費	3,330	Working Theater (WT)
3	共催セミナー協賛費	5,200	国際シンポジウム (1) 、シンポジウム (2) 、 スペシャルレクチャー (2) 、ランチタイムセミナー (6)
4	展示ブース収入	990	企業展示、病院・教育プログラム ※企業展示7社、団体教育プログラム1団体 165千円x 7社+110千円x 1社
5	広告料収入	55	プログラム集掲載、ホームページ掲載
6	寄付金	200	
	合計 (1 -6)	18,226	

支出の部

(単位：千円、税込)

	費目	金額	備考
1	準備費	6,140	
	ホームページ作成費	950	アーカイブ配信サイト、Webデザイン・広告構築等
	本会	3,800	アーカイブ録画、配信
	その他印刷費	380	ポスター、封筒、参加証等
	通信、運搬費	30	発送費、郵送代等
	参加登録受付費	680	事前参加登録受付費
	演題登録受付費	300	演題登録システム構築費
2	運営費	3,220	
	会場、設備関係費	200	
	看板装飾費	210	ポスターパネル、基礎小間、誘導看板等
	招聘関係	1,600	非会員講師 謝金、宿泊、交通費
	消耗品費	460	当日運営用備品、表彰関係、名札ケース、文具等
	支払手数料	550	クレジット決済手数料、送金手数料
	雑費	200	アンケート関連費等
3	業務委託費	5,150	アルバイト代含む
	合計 (1 -3)	14,510	

2. 共催セミナー募集要項

◆日時と会場

2027年3月6日（土）9:00～17:00、7日（日）9:00～17:30

慶應義塾大学 三田キャンパス

1. 1F 西校舎ホール（Main Theater: MT）
2. 2F 526 教室（Learning Theater/Working Theater: LT/WT）
3. 2F 528 教室（Presentation Theater: PT）
4. 2F 527 教室（ポスター会場）

◆共催セッションの種類・会場・開催日時（利用可能な時間帯が変更される場合があります）

3月6日（土） 共催セッション一覧表

会場	席数	S, IS (90分) SL(60分)	LS (60分)	S, IS (90分) SL(60分)
MT	約850	9:00～10:30	なし	15:15～16:45
LT	約440	なし	12:00～13:00	なし
PT	約320	なし	12:00～13:00	なし

3月7日（日） 共催セッション一覧表

会場	席数	S, IS (90分) SL(60分)	LS (60分)	S, IS (90分) SL(60分)
MT	約850	9:00～10:30	なし	13:15～14:45
LT	約440	なし	12:00～13:00	なし
PT	約320	なし	12:00～13:00	なし

※MT 会場では食事を提供できません。

略語：

国際シンポジウム（IS）

シンポジウム（S）90分

ランチタイムセッション（LS）60分

スペシャルレクチャー（SL）60分

※各時間枠はそれぞれ90分ありますが、SLはその内の60分を使用となります。

◆協賛金額（消費税10%込）

賛助会員企業様にご共催いただく場合は、10%OFF となります。

会場	席数	LS (60分)	SL (60分)	S, IS (90分)
MT	約850	なし	1,450,000円	1,680,000円
LT	約440	1,080,000円	なし	なし
PT	約320	980,000円	なし	なし

◆注意事項

- ・社会情勢等の状況により、一部あるいは全てのセッションがオンラインになる場合があります。オンラインの場合の協賛費は、リアルの場合と同じです。
- ・演者・座長は原則、会場にてご登壇いただきます。会場でご登壇いただけない場合は事務局にご相談ください。（配信に伴う費用を別途ご負担いただく場合がございます）
- ・申込状況により、ご希望に添えない場合がございます。また会場名、収容人数は、会場レイアウトの調整の都合上、変更されることがあります。その場合も協賛費は同額です。予めご了承ください。
- ・セミナーの概要（セッション名、セッションの趣旨（100-200字））を案の状態で構いませんので、お決まり次第早めにお知らせください。貴社のご希望を伺い、大会長と相談の上、決定させていただきます。
- ・日本臨床疫学会 第9回年次学術大会と参加各社の共催とし、セッションテーマ・演者・貴社名を大会ウェブサイト、プログラム集に掲載いたします。
国際シンポジウムの場合、必要情報を早期にご提出していただければ、ポスターにも掲載します。
- ・2026年11月末日までにセッション全体のテーマ・演者・座長情報（ご氏名、ご所属、ご職責、お写真）、2026年12月18日(金)までに各演者の演題名・抄録（A4/10.5P/約400字）と演者・座長のご略歴（A4/10.5P/5-10行）を、事務局にご提出いただきますようお願いいたします。
- ・請求書はセミナー枠の決定後、運営事務局よりご送付申し上げます。
- ・セッション参加者への共通アンケートのご協力をお願いいたします。
集計結果は共有するものとします。
- ・アーカイブの再放送を行うことを基本的にご了承ください。演者及び座長の希望等で再放送を辞退される場合は、理由と共に事務局までお申し出ください。

◆会場に含まれるもの

- ・講演会場費、講師控室、会場設営費、マイク、照明設備
- ・講演既存の講演用機材（PC プロジェクター、スクリーン）
※講演用のパソコンはご持参ください。

◆共催費に含まれないもの

実費オプション経費となり、本学術大会終了後に運営事務局より実費費用を請求させていただきます。詳細は改めてお送りする「共催セミナーのご案内」をご確認ください。

- ・飲食費（参加者用弁当・飲料、控室講師用の弁当・軽食・飲料）
- ・講演用のパソコン
- ・会場既存以外の特殊な機材関係費（音声ライン、ビデオ撮影、収録、同通機材 等）
- ・運営人件費（アナウンス係、会場運営係、進行係、配布スタッフ 等）
- ・座長、講演者の交通費、宿泊費、謝金（座長、講演者との交渉・連絡は各社にお任せいたします。交通費、宿泊費、謝金は御社でご用意ください。）

◆共催企業関係者様の参加登録

- ・ 演者、座長、共催企業関係者様が、当該共催セッション以外のセッションにご参加されたい場合は、別途、参加登録をお願いいたします。
- ・ 当該共催セッションについては、演者・座長に加え、共催企業関係者のご招待につきましては、下表の通りとさせていただきます。ご招待者リストにつきましては、後日事務局へお知らせください。

共催セミナー	大会参加費無料 ※有料セミナーを除く	懇親会費無料招待
賛助会員	5名まで	2名まで
非賛助会員	3名まで	1名まで
ブース出展	なし	なし
広告出稿	なし	なし

◆セッションの配信および録画について

- ・ 当大会はハイブリッド開催となっており、殆どのセッションの内容が参加者に同時配信されます。企業様の方で配信をされたくない場合は、事前にお知らせください。
- ・ 共催企業様ご自身(あるいは委託業者)によるセッションの録画はご遠慮ください。

◆透明性ガイドラインに関する同意について

- 1) 本学会では、本年次学術大会共催に要した費用（共催費）に関して、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」及び日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、各社が情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。
- 2) 日本医療機器産業連合会および日本ジェネリック製薬協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明に関する指針」に従い、学会寄付金に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに同意いたします。なお別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

◆会場・会期・開催場所の変更、中止について

天災など不可抗力、またはやむを得ない事由により会期及び開催時間を変更または開催の中止等を行う場合もあります。中止の場合、原則として協賛費の返金、これによって生じた損害は補償致しかねます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

◆申込期限

2026 年 11 月 16 日（月）

◆スケジュール（締切日）

開催枠日時、会場の決定連絡：	2026 年 11 月中旬(予定)
セッション全体テーマ、演者・座長の氏名、ご所属、ご職責・写真の提出	2026 年 11 月末日
各演者の演題名・抄録、ご略歴の提出：	2026 年 12 月 18 日(金)
お弁当数決定（対象会場のみ）：	2027 年 1 月 15 日(金)

◆お申し込み方法

お申し込みは下記 URL よりお願いいたします。

<https://business.form-mailer.jp/fms/6daf158d364450>

尚、本共催セミナー申込に係る契約はお申込者と学会との契約となります。

セミナー開催にして第三者からのご連絡はお受いたしかねる旨、ご了承ください。

※当フォームでの申請が難しい場合は以下の申込書にご記入の上、事務局までメールにてご連絡ください。

◆お支払い方法

運営事務局から請求書を発行します。請求書の日付から 1 ヶ月以内に共催セミナー費用を指定の学会口座（請求書に記載）へお振込ください。また、銀行発行の振込控をもって当方の領収書にかえさせていただきます。振込み手数料は御社にてご負担ください。

3. 寄付の募集について

◆寄付のお願い

日本臨床疫学会第 9 回年次学術大会の開催にあたり、学術研究の振興および人材育成を目的として、寄付金を募集いたします。

ご寄付は大会運営の円滑化や若手研究者支援等に充てさせていただきます。

本大会の理念・趣旨にご賛同いただけます皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

◆寄付方法

金額:任意

ご寄付をご検討いただける場合は、日本臨床疫学会第 9 回年次学術大会事務局 (E-mail: jsce_9th@clincalepi.org) までご一報ください。

追って、寄付の手続き方法や必要書類等について事務局よりご案内申し上げます。

皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

4. 有料ブース出展募集要項

◆展示費用（消費税10%込）

165,000 円／小間（企業展示ブース）

110,000 円／小間（団体展示ブース）

◆出展料金に含まれるもの

①所定小間使用料

②基礎小間設営料

背面パネル：幅 1,800 mm×高さ 2,100 mm

展示机：幅 1,800 mm×奥行 600 mm×高さ 700 mm

③社名板

◆出展料金に含まれないもの

基礎小間以外の設営料

小間内装飾料

電話・通信回線料等の工事料および使用料

水道・光熱代

出展ブース関係人件費、維持費、要員旅費、およびサービスに関わる費用（備品等）

その他設営・管理に関する一切の諸費用

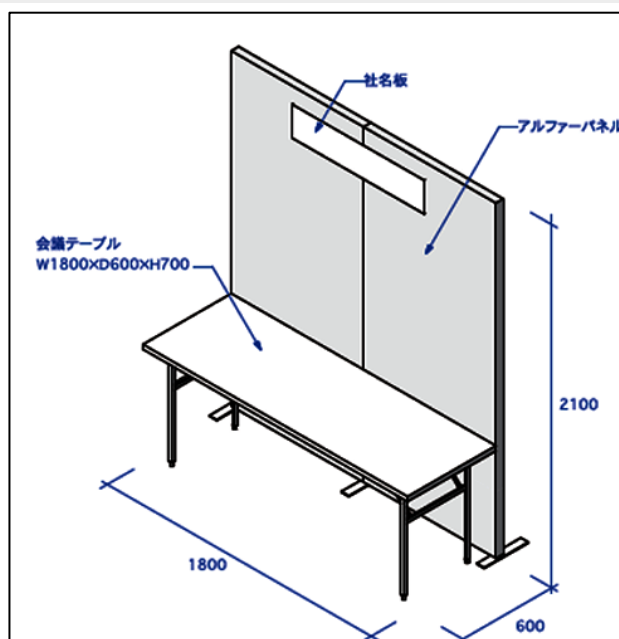
※電源タップ等備品使用の場合は追加料金をご請求いたします。

◆電力について

会場の都合上電気容量が大きい展示物は展示できない可能性があります。電力が必要な場合は予め運営事務局にご連絡下さい。

◆ブーススペース

ブーススペースは次の通りです。



5. プログラム集・ホームページ広告掲載募集要項

◆媒体

A5 サイズポケット版プログラム集への掲載、ホームページへのバナー広告リンク

◆掲載料

表 4	1 頁カラー	165,000 円 (1 社)
表 2	1 頁カラー	110,000 円 (1 社)
表 3	1 頁カラー	110,000 円 (1 社)
後付け	1 頁カラー	80,000 円 (2 社)
後付け	1/2 頁カラー	55,000 円 (4 社)

- ・ () 内は掲載社数の想定です。
- ・ ページ割付は主催者に一任ねがいます。選定理由は公表いたしません。
特に表紙 2、3、4 については、複数のお申込みがあった場合、学会大会側にて決定させていただきます。決定後、請求書を発行致しますので、その後お振込ください。
- ・ 抄録集データに広告を掲載するとともに、ホームページに企業ホームページにリンクするバナー広告の費用が上記に含まれます。

◆申込期限

2026 年 11 月 30 日 (月)

◆広告版下データ

提出期限日：2026 年 12 月 25 日 (金)

- ・ 原稿は必ず PDF にしたデータをご送付ください。

◆広告バナー

バナーは貴社で作成いただき、データを運営事務局までお送りください。別途費用による作成のご相談も承ります。

データサイズは 180×64 ピクセル、画像形式は JPEG ファイル又は gif ファイル (100KB 以内)
広告費のお支払い後、ファイルをいただき次第すぐに掲載します。バナー広告の掲載位置は、ご指定いただけませんのでご了承ください。

◆お申し込み方法

お申し込みは下記 URL よりお願いいたします。

<https://business.form-mailer.jp/fms/d8c56a49364451>

※当フォームでの申請が難しい場合は以下の申込書にご記入の上、事務局までメールにてご連絡ください。